

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成 2 1 年度病害虫発生予察防除情報第 7 号

水稲 コブノメイガの発生状況について

コブノメイガの誘殺は、6月中旬から確認されていますが、現在の発生状況は以下のとおりです。圃場での発生に注意してください。

記

1. 誘殺・発生状況

ア 諫早市では6月12日に初誘殺が認められ、6月5半旬及び7月1半旬にまとまった誘殺があった(表)。

イ 各地(長崎市琴海戸根、佐世保市八の久保、波佐見町、五島市、壱岐市、対馬市)のフェロモントラップでの誘殺数は少ない状況である。

ウ 6月下旬の巡回調査(早期水稲、25筆)の結果、食害株率は0.0%(平成 0.4%)、発生圃場率は8.0%(平成 20.5%)であった。また、10m²あたりの成虫数は0.0頭(平成 0.1頭)であった。

表 コブノメイガの誘殺状況(諫早市小船越)

月日	蛍光灯 採集箱 (頭)	追い出し 成虫数 (頭/10m ²)	フェロモン トラップ (頭)	
	H21	H21	H21	H20
6.12	0	0.1	2	0
13	1	0	0	2
14	0	0	0	0
15	0	0	1	0
16	0	0	0	2
17	0	0	0	0
18	0	0	0	0
19	0	0	0	0
20	0	0	0	0
21	0	0	0	0
22	0	0	22	0
23	0	1.5	6	10
24	0	0	40	4
25	0	0	33	4
26	0	0.2	6	3
27	0	0.2	2	5
28	0	0.15	0	0
29	0	0	0	3
30	0	0	1	2
7. 1	1	0.1	6	10
2	1	1.2	14	0
3	0	2.2	5	6
4	0	0.6	13	0
5	0	0.9	3	0
6	0	0.4	5	0

注) 追い出し成虫数は県予察圃場(早期、無防除、諫早市小船越)の100m²調査における成虫数を10m²あたりに換算

2. 防除上注意すべき事項

ア 地域や圃場によって発生状況が異なるので注意する。

イ 今後も飛来する可能性があるため、飛来及び圃場での発生状況に注意する（飛来状況については、防除所のホームページに掲載）。

ウ 薬剤防除を行う場合は、粉剤・液剤では成虫発生最盛期の7～10日後、粒剤では成虫発生最盛期に散布する。

6月15日から8月14日までの2ヶ月間を「農薬危害防止月間」と定め、農薬事故を防止する運動を実施しています。

病虫害防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

この情報に関するお問い合わせは、電話でお願いします。

長崎県病虫害防除所 TEL：0957-26-0027